

# 地域包括ケア病棟オープンのお知らせ

当院では、急性期治療後のリハビリ・在宅復帰に向けた医療や支援を行うため、「地域包括ケア病棟」をオープンいたしました。



## <地域包括ケア病棟とは>

急性期治療を終了し、すぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者様に対し、在宅復帰に向けて医療管理、診察、看護、リハビリテーションを行うことを目的とした病棟で、在宅あるいは介護施設に復帰予定の方であれば対象となります。

ほかにも次のような患者様が対象となります。

- ・入院治療により症状が安定し、在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な方。
- ・在宅で往診を利用されている患者様で短期の入院治療が必要な方。
- ・短期入院で大腸ポリープ切除を行う患者様



## <入院費について>

地域包括ケア病棟に入院された場合、入院費の計算方法は一般病棟とは異なり「地域包括ケア病棟入院料」を算定いたします。

入院費は定額で、リハビリテーション・投薬料・注射料・簡単な処置料・検査料・画像診断料・入院基本料の費用が含まれています。

※当院では差額ベット代はいただいております。

「地域包括ケア病棟」に入院された患者様には、在宅復帰をスムーズに行うために「在宅復帰支援計画」に基づいて、主治医、看護師、リハビリ技師、在宅復帰支援担当者等が協力して、効率的に患者様の在宅支援（相談・準備等）を行ってまいります。

（注）入院日数は保険診療上、最大60日までです。

病状が安定しましたら、ご自宅、療養施設におもどりいただきます。

## <入院の流れ>

